

第4回本郷新記念

札幌彫刻賞作品募集

札幌芸術の森美術館中庭に
3年間設置

本郷新記念札幌彫刻美術館で
受賞記念展開催

賞金100万円 + 受賞記念展
作品制作費 50万円

第4回本郷新記念札幌彫刻賞 募集要項

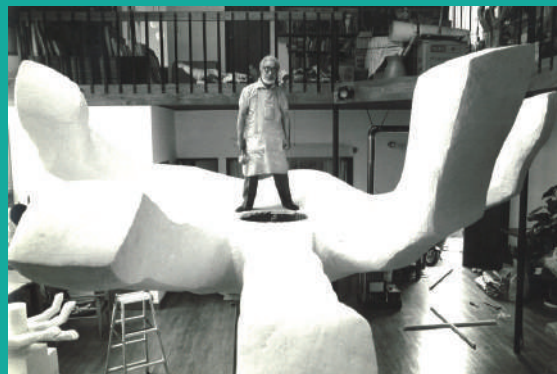
札幌芸術の森美術館中庭に3年間設置する作品を全国公募します。

札幌出身の彫刻家本郷新(1905-1980)は、彫刻の公共性・社会性を重視し、全国に数多くのモニュメントを設置しました。

その功績を記念するとともに、自分を越えて多くの若い彫刻家が育ってほしいという願いを受け継ぎ、札幌市と本郷新記念札幌彫刻美術館は、50歳未満の彫刻家を対象として、多くの人の目に触れる場所に作品を設置する機会を提供しています。

この賞の3回目までは「大通交流拠点地下広場」に受賞作品を展示してきましたが、今回は、より広いスペースに多様な表現が可能な屋外空間に設置場所を移し、実施します。

1mほどの積雪も含め、移り変わる季節のなかで、設置場所やいまという時代と響き合う作品をぜひご応募ください。



鴨池公園(鹿児島市)設置の《太陽の讃歌》を制作する本郷新(1972年)

応募資格

- 国内在住で、2023年9月3日時点で50歳未満の方。国籍は問いません。
- グループでも構いません(ただし、全メンバーが50歳未満で構成)。

設置場所

札幌芸術の森美術館中庭(札幌市南区芸術の森2丁目)

札幌芸術の森美術館は札幌市の郊外に1990年に開館しました。豊かな自然のなかに74点の彫刻を展示する野外美術館を併設するとともに、多彩な展覧会を開催し、さまざまな関心をもった幅広い年齢の方々が訪れる、札幌における文化芸術のひとつの拠点になっています。その中庭は、エントランスロビーから展示室に通じる渡り廊下に面しており、美術館を訪れた方が必ず目にする場所です。このタイル張りの壁とガラス面に囲まれた屋外スペースを生かして、これまでも多くのアーティストが作品を展開してきました。



下沢敏也《Re-birth 風化からの森 II》2011年



ダム・ダン・ライ《Color Explosion-色彩爆発》2012年



椎名澄子《風の子》2015年



冬に渡り廊下から見た中庭の光景(2023年2月撮影)

設置期間

2024年5月中旬～2027年4月末(予定)

賞

本郷新記念札幌彫刻賞 100万円
(別途、受賞記念展作品制作費 50万円を支給します。)

選考委員

酒井忠康(世田谷美術館館長)
建畠 哲(埼玉県立近代美術館館長、草間彌生美術館館長)
植松奎二(彫刻家)
阿部典英(美術家)
佐藤友哉(美術評論家、前札幌芸術の森美術館館長)
吉崎元章(本郷新記念札幌彫刻美術館館長)

賞全体の流れ

- | | |
|-------------|--|
| ① 応募資料提出 | 2023年9月3日(日) 必着
送付または直接持込。事前に応募料振込が必要 |
| ② 選考 | 2023年9月中旬 |
| ③ 結果公表・通知 | 2023年9月中旬(予定) |
| ④ 授賞式 | 2023年10月
授賞式の来札時に搬入・設置等の打合を実施 |
| ⑤ 作品搬入・設置作業 | 2024年5月中旬(予定) |
| ⑥ 作品展示 | 2024年5月中旬～2027年4月末(予定) |
| ⑦ 受賞記念展 | 2024年秋(3ヶ月程度)
本郷新記念札幌彫刻美術館にて開催 |

主催

札幌市、本郷新記念札幌彫刻美術館(札幌市芸術文化財団)

協力

札幌芸術の森美術館(札幌市芸術文化財団)

募集作品規格 ※当規格に適していない場合は、選考の対象外とします。

- 作品は未発表の立体作品に限ります。また、作品の中に第三者が著作権等の権利を有している著作物等を使用していないものとします。
- サイズ、重量等
 - ・中庭の敷地(幅23.2m×奥行11.6m)内であれば、単体でも複数の要素で構成する作品でも構いません。
 - ・サイズ、重量は自由ですが、搬入口(高さ2.4m×幅1.9m)から搬入可能なものとします(現地組立可)。
 - ・中庭に通じる荷解室と設置地面との高低差が約23cmあり、基本的に人力で搬入できるものとします(板等でスロープをつくることは可能)。
 - ・壁やガラス面には接しないこととし、また、壁やガラス面を加工することはできません。
- 安全性・耐久性等
 - ・素材は問いませんが、3年間の展示期間中、雨、風、直射日光、積雪など屋外の環境に耐える堅牢なものとします。特に、冬期間は1m近い積雪があるため、その対策を充分に取ってください。ただし、安全面等が確保できれば、経年変化をみせる表現でも構いません。
 - ・中庭には、原則、鑑賞者は立ち入らずに、渡り廊下からガラス越しで鑑賞することを予定しています。また、イベント等により鑑賞者が中庭に出て作品を間近で見える場合もあります。
 - ・設置地面は明灰色の砂利敷になっています。固定等のために約15cmの深さまで掘り込むことが可能です(一部掘り込みない場所があります)。
 - ・設置箇所の原状復旧が可能な固定方法にしてください。
 - ・耐久性や固定方法については、応募者の提案に基づき主催者側で構造計算等を行って判断し、必要に応じて変更を依頼する場合があります。
 - ・作品の設置に係る経費、及び現地までの作品輸送費、返却費用は札幌市が負担します。各方法等については協議のうえ決定するものとします。
 - ・3年間の展示期間中のメンテナンスについては、別途協議するものとします。

応募方法

応募提出物

次のものを提出してください。

① 応募票(指定様式1~4)

様式1: 応募者基本情報

様式2: 応募作品の制作意図

様式3: 応募作品のイメージ図

模型等の写真を添付することも可能です。

様式4: これまで制作した作品(4点まで)

※ 指定様式は、本郷新記念札幌彫刻美術館ホームページからもダウンロードできます。 <http://www.hongoshin-smos.jp>

※ 制作意図とイメージ図については、両方合わせてA4サイズ1枚の追加資料添付可。

② 振込が確認できるものの写し

※ 第1回~第3回は、書類による一次選考で選ばれた作品の模型提出による二次選考という二段階で選考を行ってきましたが、今回は1回の選考により、賞を決定します。

提出先

本郷新記念札幌彫刻美術館 本館

〒064-0954 札幌市中央区宮の森4条12丁目

電話 011-642-5709

提出締切

2023年9月3日(日) 必着

送付、直接持込みいずれでも可。

応募料

5,000円(1点につき)

〈振込先〉

北海道銀行真駒内支店 普通口座 口座番号0037930

公益財団法人札幌市芸術文化財団

※ 一度納入された応募料は返還できません。

※ 振込手数料は応募者の負担となります。

選考結果の発表・通知

2023年9月中旬(予定)

プレス発表するとともに、本郷新記念札幌彫刻美術館のホームページ、SNSで公表します。また、応募者には個別に通知いたします。

提出物の返却

応募書類は返却いたしません。

その他

- 受賞作品は、指定の場所に約3年間無償で展示します。
- 受賞作品の著作権については、受賞者に帰属します。ただし、主催者は受賞作品の画像、音声、動画を、本事業の広報および記録のために、印刷物、ホームページ、SNS、テレビ、ラジオ、新聞等に自由に使用することができるものとします。
- 提出書類は、情報公開条例の定めるところにより、公開される場合があります。
- 応募についての個人情報、受付、管理、選考、各種連絡の目的以外には使用しません。受賞者の氏名、住所(市町村まで)、年齢は公表いたします。
- 本要項のほか、必要と認める事項は、その都度主催者が定めるものとします。

現地下見

設置場所は有料空間内にあります。現地の下見を希望される方は、下記の方法にてお申し出ください。

なお、休館日、展示替え期間中、混雑時は対応できませんので、ご了承ください。

- ① 本郷新記念札幌彫刻美術館にメールにて3日前までに希望日時を連絡 hongoshin_info@artpark.or.jp
- ② 調整のうえ、メールにて返信します。
- ③ 当日、札幌芸術の森美術館の受付にて氏名を伝えて下見(開催中の展示会とはご覧いただけません)

受賞記念展

受賞作家の展示会を、本郷新記念札幌彫刻美術館において、2024年秋から3ヶ月程度開催し、その作家の仕事を広く紹介します。



会場となる本郷新記念札幌彫刻美術館本館



第2回受賞記念 加藤宏子展(2018年)



これまでの受賞記念展図録

これまでの受賞作品

第1回 (2014年)

《凹みスタディー 琴似川 北12条西20丁目》

谷口顕一郎

【材 質】 アルミニウム板、ステンレス、鉄、H形鋼
【寸 法】 h.290×310×140cm
【制作年】 2015年
【設置期間】 2015年2月～2018年1月



第2回 (2017年)

《improvisation ～うけとめるかたち》

加藤宏子

【材 質】 椿、鉄筋、石
【寸 法】 h.260×410×128cm
【制作年】 2018年
【設置期間】 2018年2月～2021年1月



撮影：前澤良影

第3回 (2020年)

《ザブーン》

高橋喜代史

【材 質】 鉄、塗料
【寸 法】 h.210×360×150cm
【制作年】 2021年
【設置期間】 2021年2月～2024年1月(予定)



撮影：小牧寿里

本郷新賞

本郷新記念札幌彫刻賞の前身の賞。全国各地に数多くの彫刻を設置し、戦後日本のモニュメント彫刻を牽引した本郷新の半世紀にわたる業績を記念し、彫刻芸術の振興に寄与するために設けられ、1983年から2011年まで隔年で15回続いた。選考の前々年1月から前年12月までの2年間に、全国の広場、公園、街路、公共建築物等の常時鑑賞できる場所に設置された彫刻のなかから最も優れたものに授与。受賞作の制作者に、賞状及び賞金100万円を贈呈するとともに、札幌彫刻美術館において、その作家を紹介する展覧会を開催した。

〈歴代の選考委員〉

菊池一雄、桑原住雄、佐藤忠良、匠 秀夫、舟越保武、堀内正和、本間正義、柳原義達、吉田芳夫、陰里鐵郎、向井良吉、酒井忠康、國松明日香、澄川喜一、山本正道、建畠朔弥

第1回 (1983年)

《風の又三郎群像》
金子健二 安倍和子 寺田栄
栗原俊明
岩手県花巻市 ギンドロ公園
【材 質】 黒御影石
【寸 法】 h.300×500×250cm
【制作年・設置年】 1981年
【設置者】 花巻市



第6回 (1993年)

《風待ち》
渡辺行夫
北海道虻田郡洞爺村(現・洞爺湖町)
浮見堂公園
【材 質】 白御影石
【寸 法】 h.350×580×120cm
【制作年・設置年】 1992年
【設置者】 北海道虻田郡洞爺村



第2回 (1985年)

《水の広場》
環境造形Q(小林陸一郎・増田正和・山口牧生)
愛知県名古屋市中 名城公園
【材 質】 黒御影石(アフリカ産・能勢産)
【寸 法】 h.120×φ120cm その他46基
【制作年・設置年】 1984年
【設置者】 名古屋市



第7回 (1995年)

《連山夢想》
眞板雅文
岡山県倉敷市 JR児島駅前民話通り
【材 質】 泥かぶり石(安山岩)・ステンレス
【寸 法】 h.180×100×100cm
【制作年・設置年】 1994年
【設置者】 倉敷市



第3回 (1987年)

《地上より》
塚脇 淳(協力者：サトル・タカガ)
兵庫県三田市 城山公園
【材 質】 コールテン鋼
【寸 法】 h.575×398×240cm
【制作年・設置年】 1986年
【設置者】 三田市(三田ロータリークラブ寄贈)



第8回 (1997年)

《那の津往還》
豊福知徳
福岡県福岡市 博多港中央埠頭緑地
モニュメント広場
【材 質】 コールテン鋼(耐候性鋼板)
【寸 法】 h.1,500×700×1,700cm
【制作年・設置年】 1996年
【設置者】 福岡市



第4回 (1989年)

《捷》
國松明日香
北海道札幌市 厚別公園
【材 質】 コールテン鋼
【寸 法】 h.1,635×800×1,087.5cm
【制作年・設置年】 1988年
【設置者】 第44回国民体育大会北海道実行委員会



第9回 (1999年)

《my sky hole97-2
水面への回廊、琵琶湖》
井上武吉
滋賀県大津市 大津港シンボル緑地公園
【材 質】 白御影石、くすのき、さすべり、
近江舞子砂利、クローバー、野芝
【寸 法】 全体面貫 7,745㎡ 最高高さ10m
【制作年・設置年】 1995-97年 【設置年】 1997年
【設置者】 滋賀県



第5回 (1991年)

《Commencement and
Peace》
簗田哲児
東京都千代田区 紀尾井町ビル前庭
【材 質】 黒御影石(シンパエ産)
【寸 法】 h.630×130×130cm
【制作年・設置年】 1989年
【設置者】 株式会社大京



第10回 (2001年)

《風門》
澄川喜一
島根県松江市 島根県立美術館前・岸公園
【材 質】 御影石
【寸 法】 h.1,000×400×800cm
【制作年】 1998年 【設置年】 1999年
【設置者】 島根県



第11回 (2003年)

《時の知層》
土屋公雄
大阪府和泉市 和泉シティプラザ
【材 質】 強化ガラス、ステンレス、和泉市内の土・砂・小石、和泉市内園児粘土作品、プラスチック、ペットボトル、ガラスのリサイクル材
【寸 法】 h.1,020×180×180cm
【制作年・設置年】 2002年
【設置者】 和泉市



第12回 (2005年)

《時空・140-旅人-》
石井厚生
東京都八王子市 多摩美術大学本部棟
西側プラザ
【材 質】 レンガ、モルタルセメント(ハーバード・リード著『近代彫刻史』の紙片混入)
【寸 法】 h.1,100×100×100cm
【制作年・設置年】 2002年 【設置年】 2004年
【設置者】 多摩美術大学



第13回 (2007年)

《煌樹》
前田哲明
栃木県栃木市 栃木駅北口駅前広場
【材 質】 ステンレス、強化ガラス
【寸 法】 h.700×850×850cm
【制作年・設置年】 2005年
【設置者】 栃木市



第14回 (2009年)

《時を漕ぐ舟》
江口 遇
栃木県宇都宮市 栃木県庁舎本館1階県民ロビー
【材 質】 木(柋)
【寸 法】 h.198×1,070×254cm
【制作年・設置年】 2007年
【設置者】 トチの木・転生プロジェクト実行委員会



第15回 (2011年)

《スノーリング》
西野康造
北海道札幌市 創成川公園まんなか広場
【材 質】 ステンレス、チタン合金、白花岗岩ほか
【寸 法】 h.40-67.5×1,950×1,950cm
【工事竣工年】 2010年
【公園供用開始年】 2011年
【設置者】 札幌市



問い合わせ先

本郷新記念札幌彫刻美術館

〒064-0954 札幌市中央区宮の森4条12丁目

電話 011-642-5709 (受付時間10:00~17:00、月曜休館)

メール hongoshin_info@artpark.or.jp

